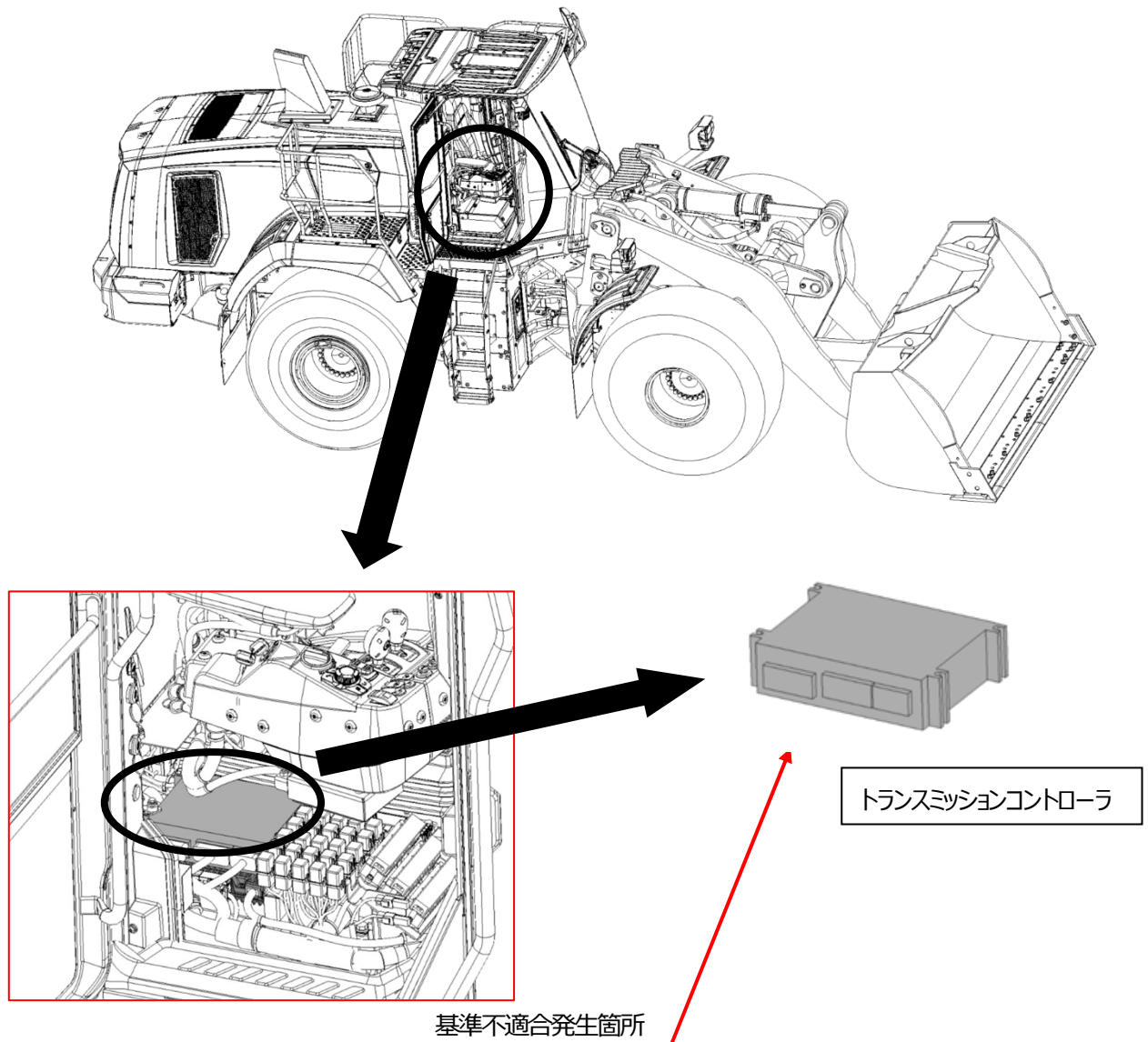


改善箇所説明図



注： は、措置する装置を示す。

ショベル・ローダのトランスミッション出力軸回転センサにおいて、プログラムが不適切なため、車両停車中の前後進切替操作時に発生するギアの微振動を異常と誤検知することがある。

そのため、エラーを発報するとともに、トランスミッションがニュートラルに固定され、車両を発進させることができないおそれがある。

改善措置の内容： 全車両、トランスミッションコントローラのプログラムを対策プログラムに書き換える。

なお、プログラムの書き換えは、以下のいずれかで行う。

- お客様の了承を得て対象車両へ遠隔配信にて対策プログラムを配信し、書き換える。
- 車両に書き換え機を接続して対策プログラムに書き換える。

識別： キャブ内のヒューズボックスカバーの裏面に水色のペイントを塗布する。